

# 休日当番医など (10月1日～11月15日)

## 休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関にお問い合わせください。

10月2日(日)	山口医院 後田内科クリニック 呉羽総合病院 ときわ会常磐病院	9時～17時	平作町 24-1811 小名浜橋本 92-1222 錦町 63-2181 常磐上湯長谷町 43-4175
9日(日)	須田医院 磐城中央クリニック 榎田病院 いわき湯本病院	8時30分～12時 9時～17時	小島町 27-6060 小名浜南富岡 53-3511 植田町 63-3202 常磐湯本町 42-3188
10日(月)	須田医院 いづかクリニック さいとう内科クリニック いわき草木台総合クリニック	8時30分～12時 9時～17時	小島町 27-6060 小名浜中町境 52-2225 佐糠町 77-1001 草木台 28-1145
16日(日)	白井外科胃腸科医院 志賀整形外科・外科 石井脳神経外科眼科病院 こうじま慈愛病院 はたの眼科	8時30分～12時 9時～12時 9時～17時	平下平窪 25-3788 平鍛冶町 23-5050 小名浜林城 58-3121 錦町 63-5141 常磐関船町 42-2040
23日(日)	中央台たなか眼科 たかはしクリニック かしま病院 なこそ病院 渡辺産科婦人科	9時～14時 9時～17時	中央台高久 29-1722 平上荒川 46-1231 鹿島町下蔵持 58-8010 勿来町 65-7755 常磐関船町 42-4567
30日(日)	新田目病院 遠藤クリニック みずたに耳鼻咽喉科医院 常磐腎泌尿器クリニック	10時～16時 9時～17時	平上荒川 28-1222 平長橋町 35-3533 小名浜愛宕町 73-1187 常磐下船尾町 43-1200
11月3日(木)	ニュータウン腎・内科クリニック 志賀整形外科・外科 洋向台クリニック すけがわ内科クリニック ときわ会常磐病院	9時～12時 9時～17時	中央台高久 46-0606 平鍛冶町 23-5050 洋向台 56-5150 植田町 77-0710 常磐上湯長谷町 43-4175
6日(日)	島田眼科医院 山口医院 門屋整形・内科 矢吹病院 春山医院	9時～12時 9時～17時	平菱川町 22-1677 平作町 24-1811 小名浜鳥居北 54-4047 佐糠町 63-1818 常磐下湯長谷町 44-4011
13日(日)	新田目病院 たかはしクリニック 中村病院 榎田病院 いわき湯本病院	10時～16時 9時～17時	平上荒川 28-1222 平上荒川 46-1231 小名浜大原 53-3141 植田町 63-3202 常磐湯本町 42-3188

## 日曜 小児専門当番医 9時～12時

10月	2日	ながい小児科	平上荒川 28-2535
	9日	いわき草木台総合クリニック	草木台 28-1145
	16日	こない子供クリニック	小名浜岡小名 73-8815
	23日	おおはらこどもクリニック	東田町 63-0001
	30日	渡辺クリニック	平南町 25-1170
11月	6日	福田小児科医院	平下荒川 22-4272
	13日	森のこどもクリニック	植田町 38-7227

県子ども救急電話相談 ☎024-521-3790または#8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署 (☎23-0119) へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

## 休日 診療協力医 ※休日当番医の場合は、左表に記載しています。

<b>【内科・外科】</b> 志賀整形外科・外科 (平鍛冶町) 9時～12時 ☎23-5050	10月2日	白井外科胃腸科医院 (平下平窪) 8時30分～12時 ☎25-3788
10月2日、9日、30日   11月6日、13日	10月2日、16日、30日	たかはしクリニック (平上荒川) 9時～17時 ☎46-1231
長谷川整形外科医院 (平五色町) 8時30分～11時30分 ☎25-5691	10月9日   11月6日	山口医院 (平作町) 9時～17時 ☎24-1811
10月16日	須田医院 (小島町) 8時30分～12時 ☎27-6060	10月16日、30日   11月3日、13日
坂本整形外科医院 (平豊間) 9時～17時 ☎38-2830	10月30日	<b>【泌尿器科】</b> ときわ会常磐病院 (常磐上湯長谷町) 9時～15時 ☎43-4175
10月9日・10日、16日、23日、30日   11月6日、13日	<b>【精神科】</b> 新田目病院 (平上荒川) 10時～16時 ☎28-1222	10月2日、9日、16日、23日   11月6日
<b>【眼科】</b> 中央台たなか眼科 (中央台高久) 9時～14時 ☎29-1722	10月2日、9日、16日、30日   11月6日、13日	

※このほかにも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。

<b>休日救急歯科診療所</b> (総合保健福祉センター内) ☎27-8620 日曜日、祝日: 9時～12時、13時～16時 (受付終了時間15時30分)
<b>休日夜間急病診療所</b> (総合磐城共立病院内) ☎27-1208 平日: 20時～24時 土曜日: 20時～翌朝7時 日曜日: 13時～24時 祝日: 9時～24時

●かかりつけ医を持ちましよう

●「レバ」に診察せよめまごまご

●救急車は適正に利用しよう

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ(ホームページ) <http://www.iwaki.or.jp/>

## 市民の

# 健康教室



提供・問い合わせ  
一社いわき市医師会  
☎27-7155

## 最も身近で注意すべき不整脈、心房細動

心房細動は、全く不規則な脈になる、患者数の最も多い不整脈です。心臓には規則的に発電する場所があり、その電気信号が伝わることで規則的に収縮します。一方で、異常な発電所が複数できてしまう場合があり、無秩序な電気信号により不規則な脈となります。これが心房細動です。発作性で発症し、持続性になっていく傾向があります。心房細動では、心臓の機能が落ち、心不全の原因になることがあります。また、不規則な脈により、心臓の中の血流によどみができて、血栓ができやすくなります。その血栓が心臓から出てしまうと、行先先の血管をふさぐ塞栓(血栓)ができて、一歩多いのが脳塞栓で、突然発症し、重大な後遺症を

残すことが多く、生命の危険に及ぶこともあります。高齢であったり、高血圧や糖尿病、心不全、脳血管疾患などがあると、より塞栓の危険性が高まります。心房細動に対しては、薬による発作の抑制や、脈拍数の調整が行われます。最近では、血管カテーテルを使い、無秩序な電気信号の通り道を焼き切る治療(アブレーション)が発展し、確実性が上がっています。血栓の予防には、抗凝固薬と呼ばれる新旧五種類の薬があり、それぞれの長所短所を考慮しながら使われています。脈の乱れを認識することが、診断の第一歩になります。動悸があるときはもちろん、それがなくても、自分の脈を時々チェックして、乱れがある場合は医師に相談しましょう。

## 消化器内科医療録⑦

**肺がん**  
日本人の最大の死因はがんです。中でも肺がんは最も多く、平成二十六年には、七万人以上の方が亡くなっています。肺がんは治りにくいとされている方が多いと思いますが、無症状のうち早期に発見できれば、八十パーセント前後は治すことができるので、毎年しっかりと肺がん検診を受けることが非常に重要です。また、喫煙者や、胸部写真では発見困難な肺がんは、胸部CT検査で発見することが可能です。早期発見のために、喀痰細胞診検査も一緒に見ることが重要です。最近では、胸部CT検査により、写真

## けんこうQ&A

Q 特徴は？  
A 多くは濃い黒色を呈します。形がいびつで境界不明瞭、色調が不均一で、大きさが六ミリメートル以上の場合に疑います。また、拡大のスコープで速く表面が崩れやすいため、出血しやすいなどの特徴があります。転移しやすい抗がん剤が効きにくいため、遠隔転移がある場合の五年生存率は低いです。

## 皮膚科⑦

**メラノーマ(悪性黒色腫)**  
メラノーマとは？  
A メラノーマは、皮膚などに分布する色素細胞(メラノサイト)が、がん化したものと考えられています。ほくろの、がんと表現されることもありますが、ほとんどのがん化説は否定されています。メラノーマには種々の病型があり、黒子型といわれる病型で、足の裏や手のひら、手の指、足の趾に生ずるタイプです。Q 特徴は？  
A 多くは濃い黒色を呈します。形がいびつで境界不明瞭、色調が不均一で、大きさが六ミリメートル以上の場合に疑います。また、拡大のスコープで速く表面が崩れやすいため、出血しやすいなどの特徴があります。転移しやすい抗がん剤が効きにくいため、遠隔転移がある場合の五年生存率は低いです。